

はし作り
体験
レポート

■マイはし作りにチャレンジ

普段何気なく使っている「割りばし」から地球環境のことを考えてみましょう。

日本では年間およそ250億膳の割りばしが消費されています。そのほとんどが外国からの輸入品で、そのために大量の木が伐採されています。

最近では、環境のために、外食の際「マイはし」を持ち歩く人も見かけるようになり、また、はしを持って行くと飲食代の割り引きなどのサービスを受けられるお店も出てきました。

「マイはし」を買うのもいいのですが、手作りしてみてもいいのですが、手作りに挑戦してみたい。東区の家具工房「旅する木」さんでは、はしの手作り体験ができます。かな削りなどちょっと大変ですが、その分完成したはしには愛着がわきますし、手作りの風合いもいいものです。

買うもよし、作るもよし。あなたも自分好みの「マイはし」を持ってみませんか。



- ①左の方が工場の須田修司さん
右が体験した小林さん親子
- ②かな削りはなかなかの力仕事
- ③難しい部分は須田さんがお手伝い
- ④角はやすりで滑らかに
- ⑤くるみの油を塗って仕上げます
- ⑥上手にマイはしができました



②



③



④



⑤



⑥

家具工房 旅する木

東区中沼西1条1丁目7-12

☎792-2222

費用 2,500円 (はし一膳)

※実施日などの詳細についてはお問い合わせください。

マイはし・マイバッグで自分流のエコライフ♪

■マイバッグでおしゃれなお買い物

マイバッグ。文字通り「わたしのバッグ」です。買い物のときには、レジ袋の代わりにする自分専用のバッグを持ち歩いてみては？

現在、日本では年間およそ300億枚のレジ袋が消費されています。石油を原料とするレジ袋は、作る時にもごみとして処理するときにも二酸化炭素を排出します。買い物のたびにたまるレジ袋もマイバッグがあれば必要なし。でも、どうせ持ち歩くならお気に入りの物がいいですよね。最近では、デザインや色、素材などにこだわったおしゃれな物も増えています。また、ペットボトルの再生品や保冷できるバッグなんて物もあるんですよ。

さあ、マイバッグを持って買い物に出掛けましょう。

傘がバッグになっちゃった！

障がい者の就労支援施設を運営する社会福祉法人さっぽろひかり福祉会と地域の方が協力し、廃傘をリサイクルし、エコバッグを製作・販売しています（1枚200円）。

このバッグの特徴は、傘布からできているので、軽量で雨に強いところ。手作りのぬくもりを感じるバッグはいかがですか？



さっぽろひかり福祉会(パン工房ひかり)

東区北33条東14丁目5-1 ☎733-3774

営業時間 8時30分～18時

定休日 土・日曜、祝休日、年末年始

暮らし方をちょっと変えてみる。
そんなことで「エコ」は簡単にできるんだよね。
「もっとほかにもエコなことやってみよう」
そんな気持ちになったなら、新しいエコにチャレンジ。
さあ、地球に優しい暮らしを始めようよ！

